

4年生 算数「角とその大きさ」の学習

準備するもの：わくわく算数4年・おり紙3枚・わりばし1ぜん・のり・セロハンテープ
インターネットが使える人は、滝野南小学校ホームページ「臨時休校中のまなび」
4年生を開く。動画見ると、おうぎの作り方や角についてたしかめができます。
学習するはんい：わくわく算数4年生 P10～P13
学習のしかた：プリントを読みながら（動画を見ながら）おうぎを作りましょう。

今日の学習は、わくわく算数4年生の10ページから13ページです。

めあてを声に出して読みましょう。

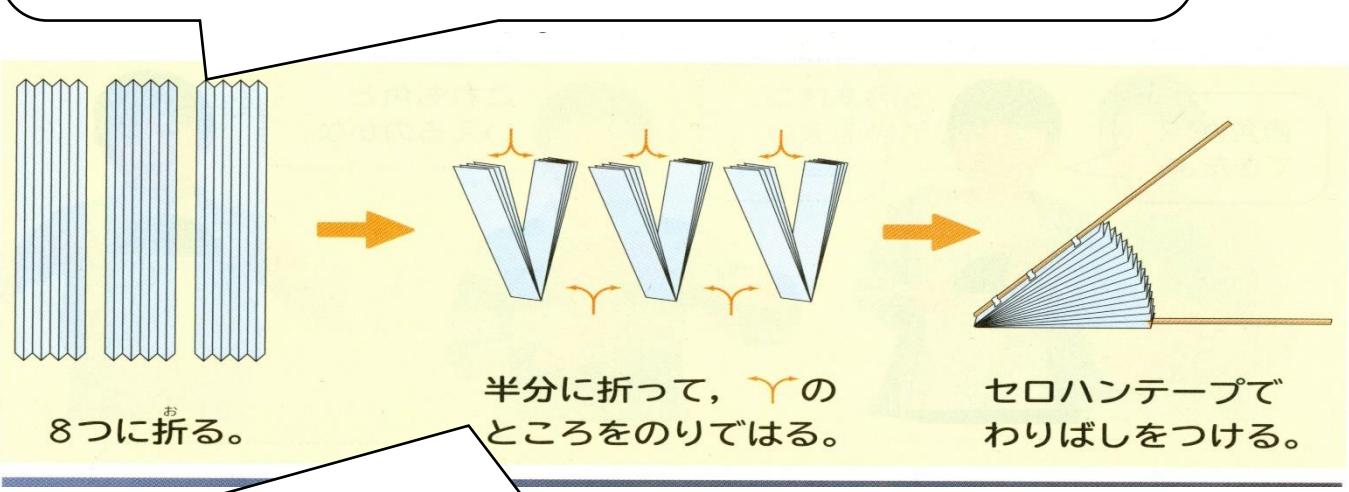
めあて：おうぎを使って、いろいろな大きさの角をつくってみよう。

1 まるく開くおうぎをつくりましょう。

*インターネットを見ることができる人は、下のURLの動画を見ながら作ってみましょう。

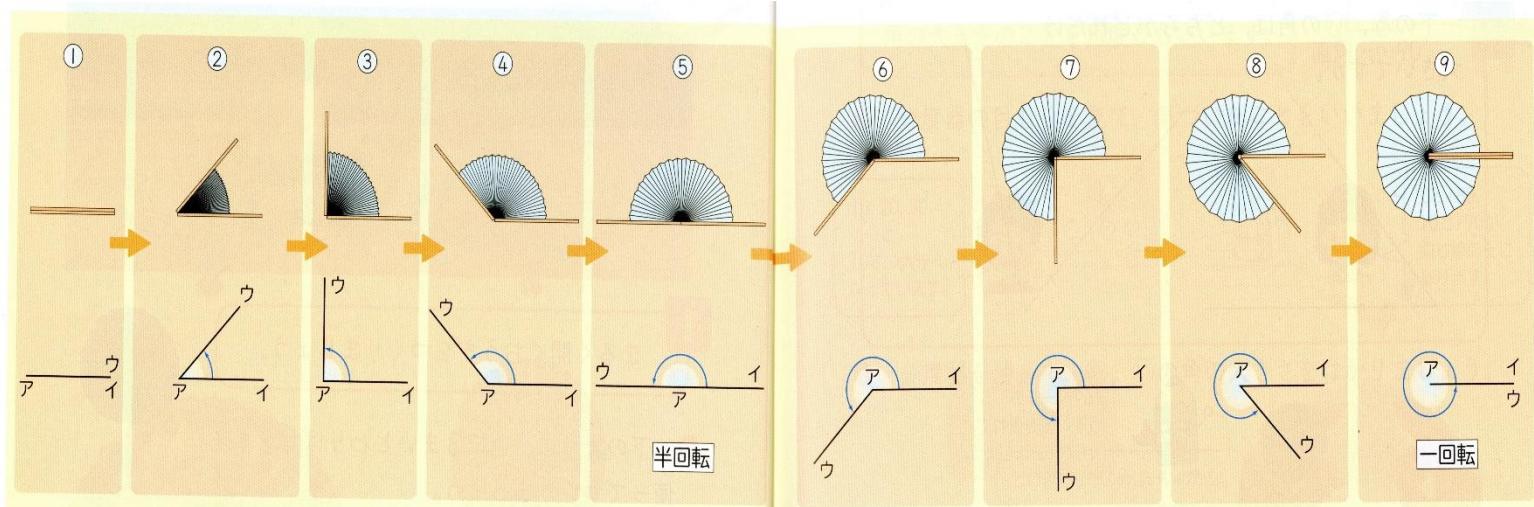
<https://www.youtube.com/watch?v=Z5KcFzeAHY0&feature=youtu.be>

- ① おり紙を半分にあります
- ② さらに半分にあります
- ③ もう一度半分にあります
- ④ おり紙を広げて、おり目に合わせて、山おり、谷おりと順番にあります
- ⑤ 同じものを3枚作ります

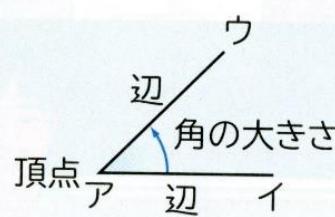


- ⑥ 3つのおり紙をそれぞれ半分にあります
- ⑦ 内がわをのりではります。
- ⑧ おなじものを3つ作ります。
- ⑨ 3つをのりではります。上と下の向きが、はんたいにならないようにきをつけよう
- ⑩ 外がわにわりばしをセロハンテープでつけます。

2 作ったおうぎを使い、下の①から⑨のいろいろな大きさの角をつくってみましょう。



一つの頂点から
出ている2つの辺が
つくる形を角といったね。



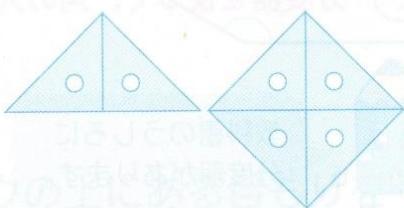
③は、三角じょうぎ  と同じですね。この角を直角と言いましたね。

③よりも大きな④から⑨も、1つの頂点から出ている2つの辺がつくれるので、角と言えます。

⑤は辺イと辺ウが一直線となり、半回転と言います。

⑨は辺イと辺ウがくっついて一回転と言います。

半分開くと直角の2こ分、
全部開くと直角の4こ分の
角ができます。



おうぎをつかっていろいろな大きさの角をつくることはできましたか。

4年生では、さらにくわしく角の大きさについて調べていきます。調べるための新しい文ぼうぐも登場します。使ってみるのが楽しみですね。臨時休校が続いているが、今の学習の一歩、一歩が自分の力になります。「できる！わかる！たのしい♪」だからこそ、毎日こつこつと学習をがんばっていこう！おうえんしています